

「2100年 未来の天気予報」 利用規約

2020年4月 改訂

1. 目的

「2100年 未来の天気予報」（以下、「本動画」という。）は、生活に身近な天気予報という題材を活用し、地球温暖化対策による影響・被害の可能性について、一人ひとりの正しい理解を得て、地球温暖化に対する危機意識を共有し、今できることから行動いただくことを目的に制作しました。

2. 動画の内容

本動画は4種で構成されています。気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第5次評価報告書並びに最新の気象状況等(*1)を踏まえ、産業革命からの気温の上昇を

- ・1.5℃未満とする目標を達成できた場合（RCPシナリオ2.6のケース）と
- ・1.5℃目標を達成できなかった場合（RCPシナリオ8.5のケース）のそれぞれ夏・冬について制作しました。

①「2100年未来の天気予報」日本語版

<内容>

- ・『1.5℃目標』 達成・夏（4分24秒）
- ・『1.5℃目標』 未達成・夏（5分54秒）
- ・『1.5℃目標』 達成・冬（3分40秒）
- ・『1.5℃目標』 未達成・冬（4分50秒）

②「2100年未来の天気予報」英語字幕版

内容は日本語版と同じです。

(*1) 本動画について

将来予測として、IPCCの第5次評価報告書で用いられた2つのシナリオRCP2.6とRCP8.5について、環境省が2014年に発表した資料（<https://www.env.go.jp/press/18230.html>）に基づく21世紀末の日本の地域別の気温上昇量を用いています。ただし、RCP2.6については、世界平均気温上昇が1.5℃になるように調整を行いました。

（「パリ協定」では、世界全体の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求することが示されました。その後、2018年にIPCCが発表した「1.5℃特別報告書」によると、地球温暖化による気温上昇を2℃でなく、1.5℃に抑えれば、人間や自然生態系にとってさまざまなリスクが軽減できることが研究報告されています。このため、本動画は、気温上昇を1.5℃未満に抑える目標を達成した場合と達成できなかった場合を想定して制作しています。）

・「今日の各地の最高気温」は、過去のある特定の日（夏・冬それぞれ気温が高かった日）の最高気温を基準に、算出しています。

・「今年の各地の最高気温」については、各地のこれまでの最高気温を参考に、算出しています。

・「猛暑日予想日数」については、2018年の気温に気温上昇量を加算し、年間の日数を算出しています。

（参考）IPCC第5次評価報告書におけるRCPシナリオとは
Representative Concentration Pathways（代表的濃度経路）

略称	シナリオ（予測）のタイプ
 RCP 2.6	低位安定化シナリオ (世紀末の放射強制力 2.6W/m ²) 将来の気温上昇を2℃以下に抑えるという目標のもとに開発された排出量の最も低いシナリオ
 RCP 4.5	中位安定化シナリオ (世紀末の放射強制力 4.5W/m ²)
 RCP 6.0	高位安定化シナリオ (世紀末の放射強制力 6.0W/m ²)
 RCP 8.5	高位参照シナリオ (世紀末の放射強制力 8.5W/m ²) 2100年における温室効果ガス排出量の最大排出量に相当するシナリオ

出典：IPCC第5次評価報告書及び（独）国立環境研究所 地球環境研究センターニュースVol.18を基にJCCCA作成

3. 動画の公開

本動画は、環境省HP内の「COOL CHOICE」(*2)のウェブサイト内で公開しております。4.動画利用にあたっての利用規約に同意の上、ご利用いただくようお願いします。

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/2100weather/>

(*2)「COOL CHOICE」とは、2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取組みのことでです。

<http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>

4. 動画利用にあたっての利用規約

本動画の利用規約（以下、「本規約」という。）について、以下のとおり定めます。

(1) 個人利用

本動画は、「COOL CHOICE」ウェブサイト内(<http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>)で公開しています。個人が、私的利用の範囲内で、当サイト上で再生することについては制限はありません。

(2) イベント利用

本動画を、イベント等で複数の視聴者の前で上映する場合は、本規約に同意された場合のみ利用することができます。（本動画をご利用いただく場合、本規約にすべて同意されたものとみなします。）

(3) 禁止事項

本動画の著作権及びその他の権利は、環境省が所有しており、法令等により保護されております。

本動画の一部又は全部を、無断で加工、転載、改変、配布、販売等することは禁止します。

営利活動・宗教活動・政治活動に関する利用、違法又は公序良俗に反する目的での利用、他者の迷惑となる利用、その他これらに類する利用は禁止します。

(4) 損害等

本動画の利用により生じるいかなる結果、損害等についても、環境省は一切の責任を負いません。

環境省は、本動画の利用者を含む第三者に対し、(2)の利用を除き、著作権、特許権、商標権その他のいかなる権利も許諾しません。著作権法等に反する行為は法令に基づき処罰される場合があります。

本動画の視聴可能期間は、2023年3月末日までとします。

※本規約は、今後必要に応じて利用者の許可なく改訂させていただく可能性があります。予めご了承ください。

本動画は、どなたでも視聴できるよう、インターネット上の「COOL CHOICE」ウェブサイトにて公開しておりますが、より多くの方にご視聴いただけるよう、各種イベント等で再生するにあたり、本動画を収録したDVDの貸出しを行います。

1. DVD貸出の対象・送料の扱い

本規約及び本DVD貸出ルールに同意する企業・団体等に対し、DVD貸出しを行います。

なお、**DVDの貸出及び返却に係る送料は負担**していただきます（貸出時は着払い・返却時は発払い）。予めご了承ください。ただし、利用責任者が地方公共団体が場合は、**返却に係る送料のみ負担（貸出に係る送料負担は不要）**していただきます。

2. 貸出しの手続き・利用申込書の提出

DVDの貸出しを希望する場合、別添「DVD利用申込書 兼 DVD利用結果報告書」の「DVD利用申込書」に必要事項を入力し、メールで送信してください。

利用申込書の送信後に、内容の変更が生じた場合は、速やかにご連絡ください。

- ① 申込可能期限：**利用日の6営業日前**（最終受付：2023年2月末日）
- ② 貸出可能期間：最大2週間
- ③ 利用を複数回予定している場合：想定される全ての利用内容を入力すること

3. 返却の手続き・利用結果報告書の提出

貸出を受けたDVDは、利用終了後**3日以内**に、宅配便等配達記録証明が可能な輸送手段により破損等が生じないように梱包し、利用者の送料負担により、返却してください。また、利用終了後2週間以内に、別添「DVD利用申込書 兼 DVD利用結果報告書」の「DVD利用結果報告書」の必要事項入力し、メールで送信してください。

4. DVDの適正な取扱い・紛失・毀損等の場合

DVD貸出を受けた期間中、上映媒体を紛失又は毀損した場合、復元等に係る費用をご負担いただくこととなりますので適切な取扱いをお願いします。なお、万一毀損した場合は速やかに環境省担当宛てにご連絡ください。

5. その他

本規約及びDVD貸出ルールに反する利用を行った場合や環境省の指示に従わなかった場合、以後一切の利用申込を受け付けませんのでご注意ください。

その他、不明点がある場合は、以下の問い合わせ先にメールでご連絡ください。

6. 利用申込書の送信先・問い合わせ先

環境省地球環境局地球温暖化対策課脱炭素ライフスタイル推進室

【メールアドレス】 chikyu-suishin@env.go.jp